



取次付了る市出渡し一品
 不為損福、奉り毎にね福成
 けり、音報用のみ在り中々
 物入、一年に福みり中々
 甚り此方、得た了る在り
 去回奉り六日の送金、月物
 積金、利息用と云ふ事、中々
 押出之罪、家ニ事、河舟
 お良氏、此の命と云ふ事、
 此方、方直、又此方、今、
 来、北五日、利息、押出、
 此方、方直、お良氏、社、
 強額、而七日、押出、
 官、此方、為目、社費、
 和、此方、困、此方、



殊額百七白ヲ掛込ニ招カセ
官殿ニ為目ニ歳末ニ社費
和者ニ困難一覽其ニ有レ且
ハ十五日正ニ最果又餘り
月多ク物乞付ニ有レ差多ク
トカは兩極ソ四五キ直極反ニ台欠
神月布ニ中書少何可
中校

百五十三

十一日

十三日

大田文子

相

大田文子閣下

下校子

お城千家より書状を覚

供是の大会を覚

お見へ

と